

資産性備えた純金製兜人気が上昇中 ギンザタナカの売上No.1商品と傾向



古くから男児を病気や事故などから守り、健やかに成長して欲しいとの願いから「兜」や「鎧」を飾る習慣があるが、兜が「立身出世」のモチーフであることから、開業祝いや昇進祝いなどビジネスでの特別なギフトとしても多くの人に選ばれている。



40年以上にわたり金や銀などの貴金属製の兜を販売するギンザタナカが、貴金属製兜を中心とする端午の節句関連商品の最新の売り上げ状況と、直営店7店舗で実際の購入者に聞いた「購入商品の決め手」や「使いみち」について紹介している。

売上動向(2020年12月1日~2021年3月31日)によると、金価格史上最高値を記録した2020年の純金製兜の販売個数が純銀製兜を初めて上回り、売上金額は純銀製の4倍以上に。資産としての金への注目の高まりが伺える結果になった。
売上ランキング上位の商品はライフスタイルや住宅事情の変化により、モダンなデザイン、コンパクトなタイプが支持される傾向に。巣籠需要で通販部門が伸び、購入者の4割が通販を利用している結果になった。地域別では名古屋店が昨年対比で売上金額約1.9倍に。コロナ禍で金の資産性価値を評価する顧客の需要が増加した。
売上No.1商品は、銀部門=純銀製兜「剣」小、8万5000円。定番人気の逸品

で、伝統工芸士・武比古が手仕事で仕上げた「剣」をモチーフにしたダイナミックな前立てと細工の美しさも魅力。金部門=純金製「剣」小、68万円。現代のインテリアにもマッチする小型の純金製兜。例年、コンパクトでありながら高い資産性を備えた純金製の兜の人気が上昇している。
また、近年では両親や祖父母が、男児の誕生に合わせ、資産性の高い貴金属製の兜を購入するケースが増加している。昨年より新型コロナウイルス感染症対策の影響で、世の中全般的に、より価値あるもの、意味のあるものを求めるという購買行動も見受けられる。ここ数年、資産としての金の価値が再確認されていることを背景に、純金製兜を選ぶ顧客も増えている。



赤坂ユニベイスは、4年ほど前からインバウンドやソーシャルバイヤーを中心としたターゲットに絞って、展示会商売を展開しはじめた。海外バイヤーとの商談は長年出展してきた香港フェアでの経験が活かされ、商品・商談・対応全てをスムーズに移行できたのも利点であった。

捉えることが必要だと考え、数年前から海外バイヤーに向けた商品づくりで楽しくやっています。昨年度もコロナ禍での展示会となりましたが、ソーシャルバイヤーの動きはまだ止まっていなかったで、苦しい展示会状況の中でも売上をつくることができました。神戸国際宝飾展では緊急事態宣言の影響があるかもしれませんが、万端の準備で挑み期待するしかありません」との意気込みを語っている。
展示会ビジネス以外では、全国各地で開催される人気となっているミネラル系のマルシェにも出展し、多彩な試みでチャレンジしている。
昨年未には、御徒町本社1階を活用し、ミネラルとジュエリーをミックスさせた「ガラマルシェ」を開催し、話題を呼んだ。

伝統技術よせものジュエリー

コロナの影響で、コスト削減の必要が減少し、装身具にしか使われてこなかった「よせもの」技術の維持を他の業種で活用しようと建築出身のジュエリー作家、高橋正明氏が考えたのがインテリア空間だった。
「(株)アトリエ・エイト(東京都葛飾区、高橋正明社長)は、伝統技術「よせもの」にこだわり、個性豊かなコスト削減ジュエリーをつくるブランド『MASA AKI TAKAHASHI』を運営。その伝統技術を残すためにインテリア業界に参入し、家庭やオフィスなどを彩るインテリアジュエリー「真鍮のtree」によるクラウドファンディングで「CAMPFIRE」にて4月28日より開始した。

「よせもの」は、単純なひとつひとつのパーツやツメ(クリスタルを留める土台)を寄せ集め、それらをろう付けと呼ばれる溶接で、様々な形のジュエリーに作り上げる技術。しかし、キャストという溶けた金属を流して量産すること



「よせもの」は、単純なひとつひとつのパーツやツメ(クリスタルを留める土台)を寄せ集め、それらをろう付けと呼ばれる溶接で、様々な形のジュエリーに作り上げる技術。しかし、キャストという溶けた金属を流して量産すること

芸品としても認められた。
クラウドファンディングのプロジェクト名は、「よせもの」という伝統技術を残したい。ジュエリー作家がつくるインテリアジュエリー。土台に使われる「木」は本物。木工所から出た端材を利用。資源を無駄にしない取り組みだ。「真鍮のtree」の土台は、木工所「株式会社ササキ工芸(北海道旭川市)から、製作過程で出る端材を購入している。本物の木から、真鍮の木が育つような、金属なのに温かみのあるデザインになっている。
なお、「MASA AKI TAKAHASHI」のショップは東京・御徒町にある2k540内で2014年にオープン。高橋氏は文化服飾学院ファッション工芸専門学校課程(ジュエリーデザイン科)で非常勤講師を務めるほか、世界4大ミスコンテストの一つ「Miss Grand Japan」のティアラ公認クリエイターなどとして幅広く活躍している。

「ボセション」プロモーションピアジェ



ウォッチ&ジュエリーメゾン「ピアジェ」は、4月28日~6月13日まで、全国のピアジェ ブティックにて、遊び心に満ちた回転するリングの仕掛けが特長の「ボセション」コレクションのプロモーションを開催している。
ピアジェの最もアイコン的な「ボセション」コレクションは、「TURN FOR THE EXTRAORDINARY(輝かしい未来を切り開くリング)」をコンセプトにした、前向きなエネルギーが込められたジュエリー&ウォッチコレクション。回転するリングの仕掛けは、幸運や幸福、成功を意味し、ジュエリーとして身に着けるだけでなく、夢を実現させるためのひらめきと勇気をもたらすお守りのような存在として、人々を魅了し続けている。

赤坂ユニベイスは、4年ほど前からインバウンドやソーシャルバイヤーを中心としたターゲットに絞って、展示会商売を展開しはじめた。海外バイヤーとの商談は長年出展してきた香港フェアでの経験が活かされ、商品・商談・対応全てをスムーズに移行できたのも利点であった。

「よせもの」は、単純なひとつひとつのパーツやツメ(クリスタルを留める土台)を寄せ集め、それらをろう付けと呼ばれる溶接で、様々な形のジュエリーに作り上げる技術。しかし、キャストという溶けた金属を流して量産すること

至極のハイジュエリーを公開



(C) Kazuyoshi Shimomura

ブルガリの至極のハイジュエリーを纏ったKoki,さんのビジュアルが公開された。
Koki,さんが纏ったのは、日本で先行発表となった希少な「プライベートマリン」コレクションと、ブルガリの永遠のアイコン「セルペンティ(イタリア語で蛇)」。ブルガリ創業の地であるローマの壮麗さと美にインスパイアをされ誕生したハイジュエリーコレクション「パロッコ」をはじめ、豪華華やかなクリエイション、色鮮やかな彩り、卓越したクラフトマンシップが際立つ至宝の数々が並ぶ美しい世界へ、ブルガリのアンバサダーであるモデルのKoki,さんが誘う。その動画は以下、<https://youtu.be/cBA5MwE09Y>。

地球に優しい商品を実際に体験できるイベント「For Us, For Earth」が4月15日~20日、渋谷で開催され、6つのブランドが出品した。

エシカル、サステナブルのイベント「For Us, For Earth」に mi lunaを出品

最近が続々と地球や環境にやさしいエシカルやサステナブルなブランドが登場しているが、オンラインサイトのみでの販売も多く、実物を見たい人達のためにも、生産者と消費者を繋ぐ場としてイベントが開催された。

ファッションブランド「coxco」は、倉庫に眠る生地や変形して製品にできない素材を活用した商品を展開。「MAN ABOUT TOWN」は、ネクタイのサブス「スマタイ」で出回るネクタイのオリジナルブランド。サブスで一定シーズン利用したネクタイを、中古品として販売することで、廃棄される商品を減らす活動に繋げている。

「よせもの」は、単純なひとつひとつのパーツやツメ(クリスタルを留める土台)を寄せ集め、それらをろう付けと呼ばれる溶接で、様々な形のジュエリーに作り上げる技術。しかし、キャストという溶けた金属を流して量産すること

ジュエラー「NIWAKA」が4月22日に名古屋店を築の中心地に移転・拡大オープンした。錦通大津の角に位置する新店舗は4フロア、総面積773.52平方メートルに拡大した大型路面店で、NIWAKAのプライダブルジュエリー、ファッションジュエリー、ハイジュエリーを取り扱っている。

移転・拡大オープン 名古屋店

や伝統的なモチーフを昇華させたNIWAKAのファッションジュエリーを取めたショーケースがあり、フロア奥には人気のプライダブルジュエリー、その他にもアカデミー賞授賞式をはじめ海外のレッドカーペットで着用されるハイジュエリーのエリアが設けられている。
2階と3階はプライダブルジュエリーのフロア。2階の壁面はゴールドを基調としたファブ

リックが彩り、ホワイトとゴールドで構成されたスタイリッシュな飾り棚が目目を引く。3階は紫色のガラスのゲートや照明により、特別感を演出。また両階とも、ディテールを追求したデザイナーのパーティーションで仕切られた接客スペースを設けているため、ゆったりとプライダブルリングが選べる。
4階は最上のおもてなしを提供する応接フロアと位置付けられ、床の間を設けたラグジュアリーな個室でNIWAKAのジュエリーを心ゆくまで堪能できる。

CT スキャン使用
天女、花珠、鑑別書
日本真珠学術協会
〒110-0005 東京都台東区上野5-22-1 井上ビル4F
TEL:03-3836-2507 FAX:03-3836-2689

手作りサービスを最上階5階で提供 ケイウノ楽店がリニューアルオープン

全国にジュエリー店舗を展開するオーダーメイド企業の(株)ケイ・ウノは、名古屋栄大津通り沿いの「ケイウノ楽店」(所在地:名古屋市中区栄/ケイウノビル5階建て)を、4月26日にリニューアルオープンした。
ケイウノ楽店は、東海地区で一番の大型店として2008年にオープン。このほどのリニューアルの特徴は、店舗スタッフが「より多くのお客様に愛される店舗へ」と、2020年11月に改修案を提

案したことにより実現。改装の最大のポイントとして大津通りを一望できる最上階5階へ工房を設置し、新たにジュエリーの手作りサービス(DIY)を始めた。初心者でも職人のサポートを受けながら、結婚指輪などのジュエリーを自身で手作りできる。
結婚指輪・ペアリング(貴金属コース)で、製作時間2時間より。ペア料金はプラチナで12万1000円~、K18ゴールドで9万2600円より。なお、サイズ直し。リフレッシュ仕上げなどのアフターサービスは永久無料保証。

ビジュピコが立て続けに宮崎店と福山店をオープン

BIJOUPIKOグループのプライダブルジュエリーセレクトショップ「ビジュピコ宮崎店」と「ビジュピコ福山店」が4月22日の同日に立て続けにオープンした。両店舗とも店内には50ブランド300種類以上のプライダブルリングをはじめ、結婚式などに活躍するウェディングアイテム、100ピース以上の高品質ダイヤモンドを展開する。
宮崎店は、宮崎県初上陸の「NIE

SSING」のリングを使用したアイキャッチな看板が目印。オープニングフェアでは初回予約来店特典、成約特典、特別価格のダイヤモンドを揃え、5月31日までの期間限定で展開中。
福山店は、丸みのあるアーチが印象的なライトが照らす特別な空間で、福山市初上陸となるブランド「Flavor」をはじめとするアイテムをゆっくりと着け比べられる。また、ダイヤモンドブースにはグレードの高いダイヤモンドばかりを揃え、0.1~2.0ctには全て鑑定書がついている。

彩りジュエリーにアート
SNSで話題の新進気鋭画家とコラボ貴腕のIJKのブースでジュエリーメーカー(株)貴腕が、SNS等で話題の新進気鋭の画家『長靴をはいた猫』氏とのコラボブースをIJKで実現。宝石×アートの融合を更に進めたブースにて、過去最大数・最高品質のルース・ジュエリーを展開すると注目されている。



一般社団法人日本ジュエリー協会認定
ジュエリーコーディネーター
検定3級 2級 1級
2021年8月18日(水)
2021年5月6日(木)~2021年6月18日(金)
https://jja.ne.jp

大人気 修理機
FIXER
①1251にパワーアップ!
②波形機能がつきました!
03-3704-3044
https://www.tanabekenden.co.jp/

第25回 神戸国際宝飾展
5月13日(木)~15日(土)
神戸国際展示場
B5-38
ブースにて出展
◆合成ダイヤモンド判定器
◆Olympus貴金属X線分析計
◆貴金属テスター
◆顕微鏡
◆最新鑑定鑑別器材各種

アルファミラージュ株式会社
大阪 | 〒534-0021 大阪市都島区都島本通3-2-19
東京 | 〒110-0016 東京都台東区台東3-13-7 加瀬ビル2F
TEL:06-6924-2631 FAX:06-6924-2022
TEL:03-3835-1853 FAX:03-3835-1855
https://www.alfamirage.com

ニューノーマル時代に求められるイヤリングの新定番!!
New!! ラウンドイヤリング
ピアスに見える 極細デザイン
1955年創業 国内生産ジュエリーメーカー
株式会社 光・彩
TEL:03-6806-0910